婦人と新社會

山田わか主筆

新年號

大正九年二月二十三日第三種郵便物認可
昭和三年十二月二十三日印刷納本

御大禮奉祝會に參列して
天才と家庭
女性の歷史
變態婦人の群とは？
妻の新權利
女教員の位置
公民權行使に對する準備
―編輯の後―

昭和四年一月一日發行　第百〇六號　毎月一回一日發行

東京　婦人と新社會發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

御大禮奉祝會に參列して

山田わか謹記

緞子の布地重々しく燦として光る兩陛下の御椅子を中に、紫宸殿にかたどられたと云ふ、清楚、優美其のもの、我が日本の粹を極はめたと思はれる式場の前に、白襟紋付とシルクハットの大浪が休憩所からなだれ込んだ時には寒い空がどんよりと曇つてゐました。

高聲機のアナウンスが兩陛下宮城御出門から、鹵簿通御の場所を一々報告する。そして、各宮殿下の御先着の報を最後にアナウンスがはたと止むと、會場にあつまつた五萬の市民はいよ／＼御待ち申し上げた時が近づいたのを感じて帽子をとり襟卷をかゝへた。

間もなく軍樂隊が着御を報じて國歌を吹奏し始めると殆んど同時に、太陽は雲を切つて式場にうすい光りを投げました。丁度、聖上着御を喜び、帝都市民を祝福するかのやうに。

玉座の右手には各宮殿下、左手には各宮妃殿下、其の兩側に整列した文武の大官達、御前には五萬の市民、その中央に端然と御起立になつた　兩陛下の御若き御姿。

二百萬市民を代表する市來市長の奉祝文を御傾聽の後で、陛下は帝都市民への勅語を兩の御手におひろげになつた。五萬の市民は皆一樣に文字通り聲をのみ、謹しんで控へた。

御うるはしき玉音が會場の隅々までも屆くかとばかりひゞき渡りました。云ひ知れぬ感激に全衆は胸を打たれて、涙を押へきれぬ人さへありました。そして、その感激は、次の「萬歳」の聲となつて全衆の胸からほとばしり出ました。

人の海、人の山からは、シルクハツトや山高が林立し、高く振られて、「萬歳、萬歳、萬歳」の聲は上野の森をゆるがせ、こだましたのでした。

人を尊敬する心は美しい。一人と一人の間に於てさへ美しい其の尊敬心が全市民の心から、否、全國民の心からほとばしり出て我が聖上にあつまる。何と云ふ美しさ、何と云ふ崇高さ、何と云ふ貴さであるでせう。そして、これが我が大日本帝國の生命でなくて何んでせう。

赤誠こもる市民大衆に取りまかれて御起立になつた御若く御美しい兩陛下を拜した時に、私は、それが夢ではないかと自分の目を疑ひました。そして、夢のやうな心地がするのも無理はないと考へました。なぜなら、それは神武天皇御即位以來二千五百八十八年の歷史が、今、目の前に展開されたのですもの。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

天才と家庭

私共人間は自分等の慾望を滿たそうとして絶へず努力してゐます。實に、努力は慾望の發現です。そして、この慾求が環境を利用し變更し、かくして、文明が建設されました。そして、この文明と云ふ運動を動かすテコは敎育であり、實に、この敎育が人類を最高なレベルにまで達せしめました。

同時に、人間のひもじいたましい——絶へず何物にかあこがれを持つたましい——は休息を求めて止まない。そして、最も完全な休息は自然の唯一の絶對繼續機關たる家庭の價値を認識することから得られます。

それから、凡て徹底的な仕事には靈感が必要です。自尊心のない天才は無能です。自分の力を最も公平に計算することが、或る功績を擧げようとすれば、根本的必要條件です。そして、今日の文明は、その自分の力を公平に計算することが出來、靈感を持つことの出來る偉大な天才の造つたものであります。

この偉大な天才の數は一萬人に一人の割合だと云はれて居りますが、此の天才の創造者は母であります。そして、かような天才を造り得た母は健實で平和な家庭の女王であつたことは歴史が證明してゐます。

男子にしても、完全な休息所が無ければ偉大な仕事は出來ません。そして、それは、自然の絕對の縱續機關たる家庭を認識することから來ると云ふことは前にも申ました。

何となれば、文明の要素は物質的と精神的とがあつて、そして、この精神的要素は家庭の製産物であります。

故に、家庭は純潔で神聖でなければならない。家庭が純潔で神聖であつて始めて文明の精神的要素は生れて來ます。

一言で云へば、文明は天才によつて造られ、天才は母によつて造られ、その母は純潔な神聖な家庭を得て始めて其の偉大な仕事を完成することが出來るのです。

少なくとも、我が國には一千萬有餘の家庭が存在してゐると思ひます。そして、それが皆文明の精神的要素の創造所であり、創造所たる可能性を持つてゐるにも拘らず、その可能性を發揮するこ

とが出來ず、その使命を果し得ずにゐる最も重大なる理由の一つは、男子の不品行が絶へず家庭の空氣をにごしてゐるからです。

故に、物質文明の進歩と共に精神文明の花を美しく開かせようとすれば、何は置いても、先づ、男子の性的不品行を除去しなければならない。そこで、私は、昭和四年の新春劈頭に於て、男性の深き反省を促そうと思ひます。

女性の歴史

女性の歴史は、必然男性の歴史でありますから、兩性間の關係は人類の歴史であるといつて差支へありません。それ程女性の歴史は偉大なものであるにも拘らず、その最大意義ある、いはゞ人類史の本體である女性は、教育ある人達の間に於てすら一つの謎とされてゐました。婦人自身でさへもその經て來た無限の變化に付いて充分知らうともしてゐませんでした。そこで私は及ばずながらこの女性の歴史を一通り述べて見たいと思ふのでありますが、之れは容易な仕事ではなく、私一個で出來ることではありません。そこで、歐洲婦人の歴史ではありますが最も明瞭に書き現はしたものがありますから、共れを土臺として第一に、奴隷としての婦人、

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

主人としての婦人、寄生蟲としての婦人、富國強兵の女神としての婦人、勞働者としての婦人男子の相手としての婦人、男子の指導者としての婦人、之等の婦人の通過して來た經路を一通り述べて見たいと思ひます。

換言すれば、過去現在の婦人の單純な事實及び豫言的に推測される事實から、未來の婦人を研究して見たいと思ふのです。併し乍らこの仕事は有りし事實を例記するだけでも、この小誌を全部埋めてなほ幾十年を要する程のものでありますから、差當りその梗概だけを此處暫くの間この雜誌の一部に載せることにいたします。

第一章

女性の歷史を知らうとするならば、先づこの宇宙間に於ける性といふものは何を意味するかを考へて見なければならない。

一たい性といふものは何の爲に存在するのであらうか？

生命はその始めに於ては無性であつた。單細胞の動物は一つが二つに分離されて繁殖するのであつた。生きよう／＼とする力は性の進化にどれだけの影響を與へたであらうか？　それを知らうとするならばコボロモナス（糞食甲蟲）の話又それが如何にして若返るかといふこと、及び、ボードーと云ふ顯微鏡的蟲その求愛の起原等に關して知らねばならない。性は生活のために勞働をなすに當つて行はれた分業の結果である。そして、この分業から一歩進んだ狀態は單細胞動物から復細胞動物に變つた狀態である。と同時に新しい問題が起つて來る。卽ち、男性の作用も女性の作用もしない細胞があるが之れ等は中性であるか或ひは無性であるかといふことである。子供の父であると同時に母である

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ハイドラの歴史は何を意味するか。何故に生命は子供の兩親を別個の人間に選ぶのであらうか。花も又同樣である。

この選擇は一體の兩親からよりも寧ろ二體の兩親からより多くの價値ある變化を承け繼ぐ可能性があるからである。斯くして兩性を所有するといふことが動物に取つても植物に取つても進化に向ふ競爭のスタートとなつてゐる。で、性は三つの役目を果してゐる。即ち第一には若返り法、第二には分業、第三には變化に對する能力の增加である。葡萄の木の害蟲であるフキロキセラは如何に異性の形式が生きた動物の異つた要求の助けとなつて居るかを示すべき勝れた例である。このフキロキセラの事實は、生物の全體は次の玉子を生む爲に玉子に依て造られた道具に過ぎないことを示してゐる。つまり牝雞はは次の玉子を生む爲の玉子の作用に過ぎないのである。

然らは少年と少女の間の差違は何んであらうか。恐らく、私共は性とは全部の身體であるといふことを發見するのではなからうか。どの邊迄性の違ひは玉子の要求に原因するであらうか。又どの邊迄それ等の差は玉子の要求から離れた慾望を持つ人間に依て變更され、或ひは誇張されるであらうか。この問題を一つの新しい角度から研究して見やう。

各個人の生活の始まりに於て、一たい何が個人の性を決定するのであらうか。女性の歴史に對しては受胎に關する迷信や臆測の重要さを研究しなければならない。濠洲の土人は如何にして受胎され小供が生れるかを知らない。英國の文章家アディソンや論客として著名なボッスウエル及び歴史家のギボンは婦人に對する態度に大きな影響を與へて居つた多くの迷信をその著

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

書に引いて居る。

然らば受胎と性の決定に關する眞理は何んであらうか。それは染色體に依て殊に所謂性染色體に依て行れる部分である。そして最初には男性であり女性であるべき運命を持つて居ても途中の出來事がその結果を變更し得るといふ事を暗示して居る。精液細胞と卵細胞は如何にして必要とされた身體の種類を得るのであるか。內分泌腺の分泌に依てその分泌の均衡が個體の性を決定するのである。そして、身體全部に影響する性の差、從つて、男女の性質に影響する性の差のあることは生物學上證明されてゐる事實である。

（つゞく）

變態婦人の群とは？

加藤ひさ

『變態婦人の群』何んと不愉快な響を我々に與へる言葉であるだらう。これは雜誌『祖國』十一月號に明大教授赤神良讓氏が寄せられた一文の見出しである。時と金とからだを提供して一生懸命に我が帝國の爲にハワイへ行つて下さつた御婦人方を一とからげにした名稱である。多數の人の中には狂人も白痴もあるやうに、婦人も二十人三十人と集まればその中に一人や二人の常軌を逸した人もあるかも知れない。併しこの度婦人代表になられた方々の個人々々に付い

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て考へるなら、一言の下に『變態婦人の群』と斷言せられた氏のお言葉は誠にもつて穩かでない。

會議の結果がどうであつたかは別問題としても、其處に列せられた婦人方の中には氏の仰せの通り未亡人もあれば獨身者もある。そして家庭的にも物質的にも事情の許す理由から自ら進んで社會的の仕事にたづさはらうとなさつた婦人もあれば、又成り行き上獨身で居たが爲に足手まとひの無いのを幸ひ社會的の仕事をして居られる婦人もある。結婚生活の死亡率がどうの獨身生活のそれがどうのと云ふことを氏は會議出席者に結び付けて居れるがこれは的が外れて居る。

氏の御言葉を引用すれば『由來婦人にして種々の社會運動に狂奔する人々は多くその肉體に於て、或はその精神に於て、その死亡率をさへ

變ずる所の變態人である結果として獨身を續けて居る者か、或は出戻りした人々であるか、未亡人であるか、或は一般の婦人のそれと異なつて世間的遠心的非家庭的の抑制しがたき性質を具備して居る人々であるか、或は虛榮の外何物もなき閑散階級のお孃樣達であるか、或はそれを職業として生計を立て、又、その一部を助けんとする男勝りの人々であるか、或は觸るものは總て燒き盡すが如き情熱の人々であつて、虐げられて居る同性の爲に涙なくして居られぬと叫ぶ人々であるか兎に角彼女等は一般の大多數の常態婦人のそれと異なりたる變態婦人であるといふことは單に論者のみの偏見ではないらしい』と。獨身者であり、出戻りであり、未亡人である變態人を送つたからいけないといふのなら、その變態人を承知の上で送つた國民がその責を負ふべきである。會議の結果の善惡は私は

知らない。併し若し惡かつたら、この次は斯ふもしたら、又は、斯う云ふ人物を送つたらといふやうに忠告するのが同胞の義務であり情である。唯單にお前達は變態人の群だといつた處でそう云はれた人達が常態人なら、そう言ふ處の人を嘲り笑ふであらう。そして、若しそれが變態人であるならば尙更變態になるであらう。そして結局罵言を與へることは何んにもならないことになる。女の中にも時たま變態があるやうに男の中には殊更にその變態が多くあると云ふことを御承知願ひたい。然し同じ日本國民である以上、それがどんなに極端なものであつても「變態」などゝいふ言葉は余り多く用ゐずに、お互に變な處を直し合つて行き度いものである。

　氏は云ふ。「明治の末期以來、女子教育の多くは「妻になる前に人間になれよ、母になる前に人間になれよ」と人間を高調した。然しながら人間になることをのみあせつて、善き妻となり善き母になることを斥けてゐた空論的な人々よりも、先づ善き妻になり善き母になることによつて、却つて善き人間になつて居る多くの婦人を吾々は見出すのであつて、この婦人の大衆にまで、即ち、常態婦人にまで彼女等の運動が幾分でも理解され共鳴されて、一日も早く常態婦人によつて取つて代られる爲の埋草に唯彼女等は過ぎない者であるといふことを自覺して來るだらう云々」と。

　女子教育者達の高調した「妻になり母になる前に人間になれ」といふことは、善き妻にも善き母にもなり得ないかも知れぬ女子達に對してつまり、人間としての資格を備へて居ない爲に變態男子にだまされ、一生涯の失敗をするかも知れない女子達に向つて發する忠言であつて、妻となり母となるのを斥けるのではない。最初

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

から良妻賢母になり得るやうな婦人に對してはそういふ忠言の必要は更にない。そして、又、氏は變態婦人の運動がやがて常態婦人に取つて代られるのであつて、前者は後者の單なる埋草に過ぎないものであると自覺して來るであらうと言はれる、然しこの來るであらうはあらうでなくて、始めから彼女達は自覺して居るのである。その位ひのことを自覺せずしては少くとも社會的運動などにたづさはることができるものではない。一般人によつて取つて代られること即ち、氏の言はれる變態者の運動が常態者によつて取つて代られることが根本からの願ひである。であるから彼等が埋草となつた時は彼等の目的は遂せられたのであつて、彼女等は時代の先驅者であり後の世の土臺石となるのである。

次に氏の生活改善に對する御意見をも拜見した。富豪や中流階級がその大邸宅內の生活法を研究するとか、七面鳥の燒き方を研究するとか或はその範を歐米に求めるとか云ふことはその餘裕があつてするのであるから大した問題ではない。大きな問題は氏の所謂九尺二間の居住者の問題である。彼等には如何にしてこの九尺二間の中によりよく住まふかなどゝいふ餘地はない。魚のやき方をどうすればよりよき味を得られるなどゝ考へて居る餘裕はない。只如何にして其日の胃袋を滿たし、如何にしてその夜は雨露をしのがうかといふ問題が先きである。

この問題を解決するには男は默つて働けば良いのだ。不平なく默つて働く勇敢なる男子を見て變態ならざる社會、變態ならざる女子がどうして河向ふの火事と眺めて居やう、どうして社會が彼等に背を向けて居やう、少なくとも我が日本婦人はその勇敢にして眞面目なる男の得る收入の剩餘から、或は食物調理に、或は衣服に、

或は家庭の裝飾に、引いては讀物に至る迄凡ゆる方面に於て男子を慰め助ける魂を持つて居る。勇敢なる男子と優しき女子と情厚き社會とが合致した時に胃袋は充分に滿たされ、住む所は自然に清められ擴められる。即ち、衣食足つて禮節を知る。

何んと愉快なことではないか。變態者が社會を指導し、貧者が社會を天國とするとは。

（三年十一月二十三日）

妻の新權利

過ぐる日、眞夜中に近いケンタキー州デンヴイル停車場のプラツトホームに二人の女がたゝずんでゐた、その一人はルイズヴイルのパール・オーエン（二七）で先夫と離婚し贅澤なアパートメントに獨り住みの女、美しく快活で二十歳前後と見える妖婦型の美人、今一人は同じケンタキー州マツクリーレー郡巡回法廷の書記を勤むるローガン・パーキンスの妻アイダ・クロス・パーキンス夫人である、夫人は勿論「他の女」に比し美しさも若さもない、世帶染みた女でその夜はボンネツトを眼深にかぶり誰だか見わけが付かぬやう扮裝してゐる、彼女はプラツトホームに立つてゐる間も始終「他の女」パールの監視を怠らなかつた。

×

けたゝましい警笛と共にホームに入つて來た夜行列車に乘込んだパールは、その後から續くボンネツトの女が自分の坐つた後ろのシートに陣取つたのに注意も拂はなかつた、發車信號——汽車はホームを離れる、車掌が檢札に來た時も二人の女に何等の疑ひを抱かず「死」が一緒に乘つてゐることも知らなかつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

×

列車は眞夜中の靜寂を破つて進行して行く、次の驛に近づく。二人の女は前方のドアを排して中年の男がはひつて來るのを見た、その男はパールを認め微笑を交し彼女の隣に坐つた、その直ぐ後ろのボンネツトを眼深にかぶつた女が自分の妻であることは無論知らなかつた、樂しさうな二人は妻の眼が氣味わるく光つてゐる下でヒソ〳〵睦まじさうにさゝやき合つてゐる。

「今晩中かうしてデー・コーチで過す積りなの？」

その男――パーキンスの身體に倚りそつと甘えるやうにパールが言ふ

「イヤ今直ぐ寢臺を用意ささう」

とパーキンスが答へた。

×

その時である、後ろのシーツの女はいきなりピストルを取り出しパールの腦天を射貫き倒れようとする處を更に一發背に射ち込んだ、車中の大パニツクもさることながらピストルを持つ女が我が妻であることを知つて余り驚きに硬直したパーキンスは夢中で展望車へ逃げ込んだ。

×

パーキンス夫人はこれには目もくれず、パールの即死を見屆けおとなしく自首し出で次の驛で警察へ引渡された、この事件はケンタキー州内で一大センセーションを起し、殊に婦人の間には彼女の殺人行爲は妻とし母として正當であり當然無罪となるべきであるとて同情を寄せ示威運動さへ開始された。

×

陪審裁判は彼女に對し無罪の裁決を與へた、その理由は彼女の行爲が「家庭を保護する上から必要に迫られたものである」といふのである。彼女と夫との間には九つと六つの女の子があり夫より外に賴る者がない「私に取つては大切な夫を一緒に殺す譯には參りません、夫を心得違ひにさしたのはパールといふ妖婦の罪で彼女を殺害することによつて夫を取り戻し家庭の平和を保ち得ると信じたのです」とパーキンス夫人は法廷で陳述した。

以上は國民新聞所載「海外社會記事」の一ツです。

一體、米國では長い前から、妻を奪つた男を殺した夫は有罪とは認めぬと云ふ不文律が行はれてゐたのでありますが、此の寛大な判決が妻に對しても行はれるようになつたことは、實に、妻として母としての婦人にこう云ふ新らしい權利が確立したことは外國のことながら喜ばしい。婦人にこれだけの權利と威嚴があつてこそ、本當に、人生に最も大切な妻母の任に婦人は安じて當つてゐることが出來ると云ふものです。

女教員の位置

母の位置にある女教員が、教職と母職の二重の耐へがたき負擔を耐へても其の位置を守ろうとして必死の努力を惜しまずにゐる矢先きに、女教員の評判が惡く、女教員排斥の機運さへ濃厚になり、男教員があまつてゐるのに何のため能率のあがらない女教員を使ふ必要があるかと云ふ理由の下に、既に、二三の縣に於ては其れが實行に移されつゝあると云ふのはまことに悲しむべき事實です。

千葉縣　或る郡では他郡に比べて女教員の數が多く、それがために産前産後の休養を取る日數が多く從つて、授業に差し障りが多いために、その郡では、男教員の方を多數に送つて貰ひたいと縣に建議したと聞きました。

國民保健のために産前産後の休養日數をもつと充分に與れと云ふ女教員側の要求も正當なら、又、とぼしい村の財政で、休養のために授業の差し障りを常に來す女教員を使ひたくないと云ふのも亦無理のない云ひ分です。

で私はこう云ふ風に考へます。

一、獨身女教員は、云ひかへれば、男教員と同じ能率をあげ得る女教員は其の待遇を男教員と全然平等にする。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一、有夫の女教員、殊に子を持つ女教員は部分教授を受け持つて少ない月給に滿足する。なぜなら、夫がある以上は其の夫が相當の收入を持つてゐるのが普通ですから。

一、夫があつても其の夫が無收入である場合は、彼が家事から子供の世話を受け持ち、妻を女教員として充分に働かしめ、獨身女教員と同等な能率をあげしむる、そして、獨身女教員と同等の月給をとる。

と云ふようにでもしなければ、女教員は益々其の立場を失つて行くと思ひます。次の國民を生み育てゝ行こうとする母の任務は重大です。同時に、小國民の教育も決してゆるがせに出來ないのに、此の二重の重要負擔を一身に背負はふとすることが、そも／＼誤の深い考へ方でありませう。

背負ひきれない負擔を進んで背負ふて、徒らに精力をすりへらして知能を進める餘裕もなく、かくして、女教員排斥の理由を一ツづゝ／＼積み上げ、其の位置を危くして行くことは決して賢い行き方ではない。

且つ、又、女教員界を見わたした時に、その貴い教職に附いての自覺が、如何にも稀薄だと考へられるふしも少なくないように考へられる。

この際女教員諸姉の自己批判乃至反省を私は促したいと思ひます。

公民權行使に對する準備

來る五十六議會に婦人公民權が政府案として提出される豫定になつてゐますが此の豫定に必ず狂ひが來ないように私達は其の要路にある人々に依賴狀を出して置きました。そして、公民權要求の理由を次のように簡單に書き添へて置きました。

「男子方に氣付かないような細い處に常に頭を使つて居ります私達婦人が男子方に共力し家政の延長なる區政及び市政をよりよく致したいと云ふ希望で御座い

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ます。」と。

これは私の意のたら處を云つたのではないと云ふわけではない。勿論、これが私の婦人參政權要求の基調ではありますが、併し、今の政治に對する私の氣持ちはもつと烈しい。つまり、婦人の力が政界に進出して行かない限りは今日の此の腐敗した狀態は斷じて改革出來ないと云ふのが私の今の信念です。

で、私の一般婦人に對する希望は、いづれにしろ、最も近き將來に於て、我々婦人各自も公民權を得て公共事業に參與しなければならないのであるから、今、すぐに、其の準備に取りかゝらなければならないと云ふことです。

そして、公共の上に手をのばす準備とは何にか?それは各自の家庭に整理しなければならないものが無いかどうかを反省して見ることです。

グラドストンは自分の姉婿が鑛山業に失敗した結果、姉婿の財産も彼自身の財産までも連帶借財のために全部失はれそうになつた時に、自分と姉婿の財產整理に着手しました。そして、二十有四年の月日を費した後、負債を悉皆返却したのみならず、兩家の財産までも立派にうかした。そして、この實際經驗がグラドストンをして一代の大財政々治家としたと云はれてゐます。

要するに、公共事業に參與するには、先づ、自分の家庭を省りみて、そこに整理すべきことがあれば其れを整理し、進歩さすべき餘地があれば其の道を開くために努力し、そして、實際に付ての知識を一ッづゝ〱積んで行かうとすることが、公民權を行使するための準備でなければなりません。

編輯の後

日脚（ひあし）の早い初冬の太陽が妙義山の後に落ち入ろうとして淡い光りを桑畑の上に投げかけてゐる時、汽車は碓氷峠を下りきつて横川驛へ着きました。中年の紳士が五六歳の男の子の手をひいて乘車して來ました。

子供が大聲で「お父チャン何とかかとか」とぐづぐづ云つてゐるのに對して少しの間相手をしてゐました

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

が、ぢきにその紳士は肘を枕にごろりとしたかと思ふと、もう、グー〳〵いびきの聲が高い。

座席の上に立膝して、窓枠につかまつて車外を見てゐた子供はつまらなそうな顔をしてゐましたがやがて其のまゝ眠つてしまいました。可愛い小さな兩手が窓枠から離れました。が、其のまゝの、丁度、松の大木に蟬がとまつた格恰で子供は眠りつゞけてゐます。私はハラ〳〵して子供を眺めてゐました。仰むけに倒れて座席から落ちて頭を打ちはしないだらうか？　横に倒れて手を挫じくやうなことは無いか？　と考へてゐるうちに子供はズル〳〵と横に倒れそうになりました。私は急いで立つて行つて子供の體を支へ、横に寢させてやらうとするけれども、寢てゐる父親の足許、子供の居ねむりをしてゐるすぐわきは外の乘客の大きな荷物が積み上げてあつてどうにもならない。で、私は、父親のお尻を枕に父親の曲げた膝のスキマへ子供を仰むけに寢させました。

その位置で、約三十分位ひは無事でありましたが、その父親は「ウーン」と云ひながら寢がへりをして仰むけになりました。子供の頭がスポンと座席の上に落ちた。同時に父親のお尻が半分座席の外にはみ出し、片足が下へ落ちた。でも、目はさめない。眠つたまゝ片足をどうかして座席の上へ上げようとして毛ズネをむき出しにバタン〳〵やつてゐる。どうかするとその大きな足が子供の腹部をドタンと打ちそうになる。私ははツとする。かと思ふと無意識に投げ出す手がお尻と並んでゐる子供の顔の上にまともに落ちる。子供の眉見を打ちはしないか？　と私は心配する。

その手はひろげられたまゝ、子供の顔の上に落ちて顔の全部を覆ふてしまつた。口と鼻を押へて窒息させはしないか？　私はそれをのぞきに行く。

實に、私は其の前の日に或る聽衆に向つて「ドラモンドは云つた。自然は母と子との間に密着な關係を造つて置くことによつて母をして完全なる親たらしめたが、父はまだ本當の意味の親となつてゐない。親と云ふ點から考へて見ると男性はまだ森林を彷徨してゐる野獸に等しいと」とは云ひはしたが、併し、それに云ひ過ぎではなかつたかしらと心配して居たのでした。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

なぜなら、この頃は母親よりもより深そうに思へる愛情を子供に示してゐる父親を往々見てゐますから。

けれども、今、目の前に、こんな風に全然子供を忘れてしまつて眠りこけてゐる父親を見せつけられて、やつぱり、それは云ひ過ぎではなかつたと云ふような氣がしてゐます。

▼

前四谷區長杉田安靜氏は我が四谷婦人會の生みの親であられる處から私共婦人會員は同氏を會長と仰いで居りました處、これが因となつて、杉田氏はとう〱四谷區長の椅子を奪はれてしまいました。

黨派的闘爭氣分に逆上してゐる某氏が、黨派的には全然無色の婦人會を色眼鏡で見ての策動であつたのです。

其の意圖は、會長を奪へば婦人會は潰れると云ふ處にあるらしいのですが、我が四谷婦人會はそれ程薄弱な基礎の上に設立されてあるのでないことが何としても御氣の毒なようなわけです。

▼

我四谷婦人會は、區のために働いて居られる人々のうちの少數に對してゞも、歳末に當り、感謝の意を表したいと云ふことになつて、差し當り、各小學校及び區役所の小使――全部で五十三人――に金壹圓づゝ、四谷郵便局勤務の郵便集配手全部に當て、金五十圓を「御歳暮」として送りました。そして、その御歳暮には局長宛てに次の書面を添へました。

郵便物は私共の生活のためには精神的食物で御座います。親しい友から又は血族からの郵便物が投げ込まれた時の心持ちは丁度家の中に朝の日光がさし込んだようで御座います。

かゞやかしくもなつかしい此の郵便物をはこんで頂く努力に對する私共婦人の感謝の意の一端を現しますために別封の金子を集配人の方達に差し上げたいと存じます。

甚だ輕少にて御分配に御困りではないかとも考へますがよろしく御取はからいの程御願ひ申上げます

昭和三年十二月

四谷婦人會代表

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

副會長　竹内　茂代
同　　　山田　わか
常任幹事　一　　同

四谷郵便局長様

▼

我が四谷婦人會常任幹事のうちには若資そのもの、誠意の權化なる山下つや氏が居られます。氏は青年時代から還暦のよはひに達せられる今日まで一意專心教育の業にたづさはられ、現に、四谷幼稚園長であられる處から御大典に際し表彰せられました。で、僅かばかりの品物に添へて次の祝詞を差し上げました。

御祝詞

聖上の御膝下なる中央東京は云はずもがな、津々浦々までも晴れやかな我が國旗はひるがへり、奉祝の氣が我が國の全土を覆ふた目出度御大典に際し、教育教化事業に三十ヶ年以上御盡しになつたかどをもつて、功勞表彰の名譽を擔ひ給ふあなた様が我が四谷婦人會の幹部にあられることを幹部一同は限りなき光榮に存じます。

長い間、幼少國民の精神的母として御盡し下さいました御努力に對する深き感謝の意を表すると同時に今回の御名譽を御祝ひ申上げます。

昭和三年十一月

副會長　竹内　茂代
同　　　山田　わか
常任幹事　一　　同

山下つや様

謹賀新年

昭和四年
一月元日

山田嘉吉
山田わか

本誌定價表（臨時）

一册	金十錢	送料五厘
六册	前金五十五錢	（送料共）
十二册	前金壹圓	（送料共）

昭和三年十二月廿三日印刷納本
昭和四年一月一日發行

東京市四谷區南伊賀町四一
編輯兼發行人　山田嘉吉

東京市牛込區若松町五四
印刷人　大杉直次郎

東京市四谷區南伊賀町四一
發行所　婦人と新社會社
振替東京五三六八八番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

山田わか女史著

現代婦人の思想とその生活

現代婦人の思想とその生活について、從來發表された、また現に發表されつゝある山田女史の諸話は、すべて本書にまとめられ組織立てられてゐます。女史の優れた人格と思想については、夙に皆様さまご存知のことですが、母性愛の貴い創造力、その貴い創造力にもとづく婦人の使命について、婦人自らの自覺を促がし、婦人のこの使命に對する正しい理解を男子に要求するために、女史はたゆみなき努力をつゞけてゐられます。婦人の覺醒運動のために、街頭に立てる所謂先覺婦人と稱せられる人達は、決して少くはないやうです。しかし、山田女史のやうに、豐富な學殖と眞實な體驗によつて組織された思想から、すべてを力強く批判し生活しようとされてゐる人達は、まことに稀なやうです。それ故、女史の一言一句は、さながら預言者の獅子吼のやうに貫く響きます。現代の女性並びに男性が、女史のこの獅子吼に目ざまされること一日速やかであればあるだけ、お互の家庭に、社會に、美しい賑やかしい平和と幸福がおとづれることもまた速やかであらうと思ひます

四六判五百餘頁
定價貳圓八拾錢
送料拾四錢

昭和婦人讀本 處女篇

定價壹圓
送料拾錢

昭和婦人讀本 家庭篇

定價壹圓
送料拾錢

處女篇は高女卒業前後のお孃さん達に、家庭篇は結婚前後のお孃さん、奥さん達にぜひご一讀をおすゝめします。そしてまた、女性り感情とその使命に正しき理解をらたるべく一般の男性もぜひご一讀の必要があります。

東京市牛込區赤城元町
株式會社 文教書院
振替東京四四三五三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN